

領域別分科会報告者一覧

	分科会テーマ	報告者レポート	◎司会 ○記録
		(1) 東日本地区 (2) 近畿地区 (3) 西日本地区(近畿を除く)	
第一分科会	〈教育内容・カリキュラム〉 多様な夜間中学生に向き合い、実態に即した教育課程やカリキュラムをはじめ、取り組まれた教育内容等、「夜間中学校のめざすべき学び」について考える。	(1) 札幌市立星友館中学校 藤田 憲一 生徒の誰もが安心して学ぶことのできる教育について ～「学ぶ=いきる」の具現化に向けて～ (2) 神戸市立丸山中学校西野分校 奥 芳恵 「不易流行～西野分校の伝統と主体的・対話的な学びの創造～」 (3) 広島市立二葉中学校 竹下 徹 「新入試制度へ向けてのキャリア学習」	◎山吹伊三美 (天王寺中) ○阿部俊之 (丸山中西野分校)
第二分科会	〈学校行事・生徒会活動・特別活動〉 学校行事、生徒会活動、昼の学生や地域との交流等の特別活動の実践を交流し、夜間中学生がともに学び、いきいきできる学校生活の創造を考える。	(1) 足立区立第四中学校 小野 貴史 「都内夜間学級の取り組み」 (2) 大阪市立文の里中学校 野澤 優希・高橋 源太 「ひとりひとりが楽しくいきいきと活動できる学校生活をめざして」 (3) 徳島県立しらすぎ中学校 仁宇 拓夢 「しらすぎ中学校の生徒会活動について」	◎藤原愛子 (殿馬場中) ○藤島俊英 (兵庫中北分校)
第三分科会	〈人権教育・平和教育〉 今まで積み重ねてきた一人ひとりを大切にする夜間中学校の学びを継承し、各校で取り組まれている人権・平和に関わる学習について交流し深化をめざす。	(1) 荒川区立第九中学校 和島 直樹 「コロナ禍の夏」の平和教育 (2) 豊中市立第四中学校 山崎 靖彦 「それぞれの厳しい現実が一人ひとりの背景にある」～生徒さんの人生や現実に向きあいながら～	◎水谷ちとせ (布施中) ○狩谷美奈子 (豊中四中)
第四分科会	〈多文化共生教育・在日朝鮮人教育〉 差別の厳しかった日本社会を生き抜いた在日の人々の思いに向き合う在日朝鮮人教育より発展し、中国からの引き揚げ帰国、様々な地域からの新渡日者も含め、一人ひとりのアイデンティティーを大切に、互いに尊重し認め合う多文化共生の教育実践を交流し、深化をめざす。	(1) 荒川区立第九中学校 大西 深雪 「多文化共生・ネパール文化についての学び」 (2) 奈良市立春日中学校 奥田 美恵子 「夜間学級における日本語教育－ステップアップのために－」 (3) 福岡市立福岡きぼう中学校 木村 駿介 「異文化理解の場面づくり」	◎宮内英司 (東生野中) ○村上俊行 (東生野中)
第五分科会	〈増設・教育条件・啓発活動〉 夜間中学の増設に向け、「教育機会確保法」の制定後、いかにして増設を成し遂げていくのか、全国の取り組みを交流して、その道筋を考える。	「国勢調査結果について」論議をし、公立・自主を問わず、各地の報告や意見を交流します。よって、必要な地区は原稿をご用意下さい。	◎由利元次郎 (殿馬場中) ○山口雄己 (布施中)